

東京都退職校長会



会報

発行所 東京都退職校長会
発行者 多田 丈夫

〒113-0034 文京区湯島4-12-3 日本退公連・鈴木共同ビル5F
電話 03-5814-5615

東京都退職校長会ホームページ totaikou.jp/

1. 景色は違ってても原点は同じ

今、月日の早さに驚いている。平成28年5月の第63回定期総会で会長に推挙されて以来、3期6年が経過した。この度、肩の荷をすべて降ろすつもりで会長職を固辞してきたが。只今は、大海を右往左往さまよう小舟のような心境だが、引き受けた以上、最善を尽くしたい。思い起こせば就任時に、(足を踏んだ者は踏んだことをすぐ忘れる。踏まれた者はいつまでもそのことを覚えているもの)と訴え、「研ぎ澄まされた



組織の閉塞感を乗り越え、
新たな世相への出発を

東京都退職校長会会長 多田 丈夫

人権感覚をもって仕事をしよう」と誓った。また「社長なんて偉くもなるともない。課長、部長、包丁、盲腸と同じだ。要するに命令系統を示す記号に過ぎない、切れ味の鋭い上司もいるがメンツにこだわってアイデアを葬りかねない盲腸並みもある。現実の社会で起こりがちな弊害への目配りが常に必要だ」とホンダの創業者本田宗一郎氏の示唆に富んだ言葉を引用させていただいた。4期目の舵取りを任された今、その思いは聊かも変わらない。

2. これまでの成果から何を学ぶか

この6年間、本会の取組と成果は目を見張るものがあった。まず、明日の組織を考えた盤石な会則が改正された。現職の校長の仲間入りをはつきりさせ、将来へのスクラムが組めた。都との委託事業「採用前実践的指導力養成講座」にも我々は主体的に取り組んだ。都教委と5校種の校長会、全都の学校現場が足並みを揃え、国際都市東京の「教師教育」に貢献した。また、都と一体となって実施した「人材バンク事業」も立

派な成果を残した。経験と知見を持つ多くの仲間が、多様化する学校の校長を支援した。10年に一度の関プロ東京大会では、組織の企画力・団結力を発揮し、本会の存在感を高めた。第5回を終えた教育フォーラムも画期的だ。これらの取組の原点は、本部と支部が一体となった結束力と実行力にあった。未だ、終息のメドの立たない前途多難なコロナ禍にあって、これまでの実績と成果から我々は何を学ぶべきか、その力が問われている。

3. ビルド・バック・ベターの時代に

新たな日常の先に、どんな社会が創造されるのか、今、アフター・コロナが話題である。我々の組織も腹を据えて新たな時代に立ち向かう時かもしれない。この異例づくめの世の中、確かなことは(よりよく立て直す)―ビルド・バック・ベターの時代―を想定することだと思ふ。さて、選考委員会の肝いりで(人心の一新)〈組織の将来性〉(人材の若返り)〈広範な人選〉を考えたバランスある本部体制が実現した。この最高の仲間と一緒に本会の創設時を思いつつ、今日の閉塞感を打破し、未来を届ける役割を果たしていきたい。2年後には、創立70周年記念式典を迎える。

主な記事

- P1 巻頭言 会長挨拶
- P2 総会中止報告、令和2年度評議員会開催
令和2年度活動報告要旨
- P3 令和3年度事業計画要旨、会則改正の主な条文
第1回会員研修会中止のお知らせ
- P4 令和3年度 本部役員・事務局長一覧
コロナ禍の中の支部活動
- P5 会員増強プロジェクト・チーム コラム
- P6 令和3年 春の叙勲受章会員
高齢者叙勲受章会員
新入会員の声
- P8 物故者、応募コーナー、編集後記

第六十八回定期総会中止

定期総会は、五月二十日に開催が予定されていましたが、緊急事態宣言の発出・延長に伴い中止になりました。しかし、四月二十日に、「総会に次ぐ審議機関である評議員会」が開催され、議案は承認されています。そこで、評議員会の議事の概要をお伝えします。

第68回定期総会中止に伴う異例の対応

会長 多田丈夫

一言、異例のご挨拶を申し上げます。令和元年12月、突然、中国湖北省を発祥地とする新型コロナウイルス感染症のニューズが飛び込みました。この感染症は、爆発的流行となって、世界を震撼させています。2年経った今も、このウィルスとの戦いに国を挙げて感染の拡大防止に懸命です。現在の世界の感染者は1億7千万人(03・6・

2現在)を超えています。ここまで、国の度重なる緊急事態宣言の発出により、本会が予定していたすべての行事は、延期または中止を余儀なくさせられました。さて、5月20日の第68回定期総会の開催も、感染急拡大に終息のメドも立たず、早々に中止しました。対応策として、会場を(都立多摩図書館)に変更し、4月20日に一年半ぶりの(対面による)支部長会(出席率75・6%)と評議員会(出席率65・8%)を開催しました。特に、会則第13条で「総会に次ぐ審議機関」である評議員会では、総会に提案するすべての議事を審議、全会一致で可決され、本部は6月1日より業務を開始することが出来ました。尚、支部長会・評議員会での議事録は、HPの本部ニュースに掲載しました。再び、多くの来賓をお迎えし、懇親会を含めた楽しい総会の開催と会員の皆様の前途安寧を祈り、ご報告といたします。

令和二年度評議員会を開催

総務部長 鈴木一徳

四月二十日、東京都立多摩図書館において令和二年度評議員会を開催した。コロナウィルス感染防止のため、入口で検温、消毒をし、三人掛けの机に一人で座っていた。冒頭に、多田丈夫会長から、コロナ禍の下での本部活動の工夫、努力の報告と支部、会員の協力についてお礼の挨拶が述べられた。

次に、議長に神奈川県支部長の安藤正明氏が選出され、議事に入った。まず、令和二年度活動報告、決算報告・監査報告が提案された。令和三年度新役員については、役員候補者選考委員長の足立支部長 伊藤誠一氏より候補者(案)が提案された。続いて令和三年度事業計画(案)、予算(案)が提案された。次に、会則・規程一部改正(案)について説明があり提案された。どの案に対しても、特に質問や意見はなく、拍手で承認された。

Go Straight Ahead -ひたすら一本道を走る-

令和二年度活動報告 要旨

一 活動方針

校長退職者全員加入の目標、財政難に伴う支出見直し、現職園長・校長会との連携等に努めた。

二 各部・委員会の活動報告

- (1)【総務部】①庶務担当部は、会務の円滑な運営、各部・各組織間及び書面評議員会の連絡調整等に努めた。②会計担当部は、予算内の執行厳守に努めた。
- (2)【企画調整部】人材バンク事業概要の冊子を作成。都教委懇談会要請書を提出、五団体教育懇談会は、依頼原稿を会報掲載。
- (3)【広報部】コロナ禍の影響で、会報発行が年二回に留まつたが、HPの充実を図る等、支部・会員との絆の維持に努めた。
- (4)【福利厚生部】叙勲・長寿者、物故者等の情報収集及び、会員の慶弔に関する事務を処理した。
- (5)【生涯学習部】コロナ禍の影響で会員研修会は中止としたが、各クラブの活性化を図った。

- (6)【業務推進本部】「作業部会」は、会則や規程の一部改正等の整備をした。
- (7)【委員会関係】「会員増強プロジェクト・チーム」は、会員増強にあたり諸条件も整備した。
- (8)【教育関係機関・団体との連携】東京都教育委員会及び五団体との教育懇談会は対面を避け、書面により行った。

令和三年度事業計画 要旨

一 活動方針

会員増強の成果を上げ、財政再建のため内部改革を行い、現職園長・校長会との連携を図る。

二 各部・委員会の事業計画

- (1)【総務部】業務全体の円滑な运营管理、各組織間の連絡調整を担う。会員名簿の改定作業と本会七十周年の準備を進める。
- (2)【会計部】予算編成と計画的な執行及び支出抑制に努める。
- (3)【広報部】会報の編集・発行の任を担い、年四回発行して、支部及び会員との情報共有、本

部・支部との絆を強める。

- (4)【福利厚生部】叙勲・長寿者、物故者の把握・整理、新年懇親会等の企画・運営にあたる。
- (5)【生涯学習部】年二回会員研修会を実施すると共にクラブ委員長会の運営・活性化を図る。

- (6)【情報推進部】(新設) 業務及び会議のネットワーク化、HPでの情報提供、七十周年記念行事、記念誌の企画運営にあたる。
- (7)【特別委員会】次の委員会を設ける。七十周年式典・記念誌、会員増強プロジェクト・チーム、組織のあり方検討、会員名簿作成、教育課題検討、情報推進検討、役員候補者選考等の委員会を設ける。

- (8)【教育関係機関・団体との連携】東京都教育委員会及び五団体との懇談会の開催、全国連合退職校長会、関東甲信越地区退職校長会との連携等に当たる。(詳細は各支部でお持ちの資料をご参照ください。)

(6月17日に予定の理事総会は8月30日に延期)

未曾有を行く

―会則改正の主な条文―

副会長 桐台澄男

会則一部改正案は、評議員会や支部長会で、お陰様で承認されました。

一点目の改正点は、「評議員会から支部長会への権限移譲」です。従来は、「評議員会は、総会に次ぐ審議機関」(現第十三条)でしたが、評議員会の発展的解消を受けて、「支部長会は、総会に次ぐ審議機関」(新第十三条)となります。権限が全面的に支部長会に移譲され、評議員会は廃止になります。二点目は、会員の新呼称であります。新呼称は、「正会員」「特別会員」「奨励会員」です。会則には、第六条第二項「会員は本部及び支部の年会費を納入し、所属支部では正会員として活動に参加する。」第三項は「正会員は、所属支部の他に、特別会員及び奨励会員として他の支部の活動に参加することができる。なお、正会員、特別会

員、奨励会員については、支部運営規則で、別に定める。」

ここで、支部運営規則をみると、第二章第四条「会員とは本部及び所属支部に会費を納入した者をいう。年会費を納入した者は、支部で正会員となる。」第二項「正会員は、特別会員、奨励会員として他支部の活動に参加することができる。また、各支部においては、他支部の会員を特別会員、奨励会員とすることができる。」なお、以下は会報二一〇号六頁をご覧ください。

会員研修会中止のお知らせ
生涯学習部長 齊藤 徳藏

総会中止に伴い、第一回会員研修会も中止いたしました。昨年も実施できなかったため、「今年こそは」と思っていましたが残念です。今後も充実した会員研修会実現に努めて参ります。

令和3年度 本部役員・事務局長

会長	多田 丈夫 (八王子) 会務の統括・代表	高橋 利夫 (江東) 福利厚生部担当
副会長	桐谷 澄男 (千葉南) 総務部担当	福島 良樹 (八王子) 情報推進部担当
	小久保正己 (埼玉県) 会計部担当	監事 前田 烈 (千葉中)
	角田美枝子 (品川) 広報部担当	佐治 恒孝 (神奈川県)
	藤崎 武利 (千葉南) 生涯学習部担当	落合 勇 (埼玉県)
		事務局長 岩谷 榮子 (千代田・中央)

コロナ禍の中の支部活動

コロナ禍の中の支部活動

文京支部長 小林 博

四月には、役員会にて、令和三年度の活動計画を確定し、実施に向けて動き始めました。

五月の総会と懇親会は、残念ながら、昨年度に引き続き、中止にしました。議案書にあたる「令和二年度の総括と令和三年度の活動計画」を支部会員に送付し、了承を得る形式です。

六月には、区内の見学会を実施する予定です。旧岩崎邸庭園と国立近現代建築資料館を見学する計画を立てています。

十一月には、支部日より「ぶんきょう」を発行します。支部の現況等の情報を発信するとともに、会員から近況を執筆していただき、紙上において相互の交流を図るようになります。

役員会を年間七回開催しますが、四人の役員が辞退し減員が大きな課題になっています。

輝く未来を求めて

世田谷支部長 鮎川 澄子

連日コロナ禍に関わる情報が伝わり世界各地の悲惨な状況も発信され心が痛む。

本支部では二年前、新たな発想で魅力ある活動をとの提案を受け英知を結集させる。その中に歌声喫茶という斬新なアイデアがあり、教育に関わる研修のみでなく懐かしく元気の出る歌声で心を合わせ楽しむ活動も加えようとの案が喝采をあびる。

会場はどこに？飲食はどの程度？。心はずむ相談のさなかコロナ蔓延という残念な事態が発生、三年目を迎える。

コロナ終息後は、足腰を鍛える活動、そして宇宙飛行士を友人に持つ会員を通じ、時間がかかろうとも是非その方をお招きし、輝かしいまだ見ぬ体験を聞かせて頂きたいと願う。

閉塞感たよう今こそ会員と共にコロナの向こうに明るい未来があると信じ歩み続ける。

しなやかな心で

中野区前支部長 緒方 良子

○支部総会は、役員会をこれに代わるものとし、二十八年続く「区長、教育長を囲む教育懇談会」や趣味作品展、新発見散歩等の行事は中止しました。

○本部への諸報告、都・支部の会報受取と配布、集金等の担当者は役割遂行の過程で得た情報は、内容によって支部長・役員に伝えて対応しました。

○「中野支部会報44号」は、令和四年度の四十周年を見据えて支部の歴史・現状、会員の近況、趣味、研究の紹介、さらに、中野区教育委員会教育長の「緊急事態下における幼稚園・小中学校の対応について」も掲載。

○『最近の本部業務について』は、その都度コピーして役員に配り、支部活動に活かしました。○コロナ禍で公私共に課題に直面しています。しかし、中野支部は、しなやかな心で交流し合い絆を深めています。

新天地を求めて…
千葉南部支部長 渡辺 弘

最大の課題は、支部の存続である。都退職校長会が大きく方向転換した会則改定の荒波に飲み込まれたということにある。

当支部の会員の居住地は、広く房総半島のあちこちに点在している。従って、対面して話し合うにしても、多くの時間と多額の交通経費を要することになり、総じて今日直面しているコロナ禍の中で書面審査や新しい働き方・生き方などということが求められる現実世界の先駆けに近いものを、支部会員は経験してきている。

従って、ここで今後の新天地を求めるとすれば、次の三点しかないと考える。

- 校長という職責とそこで得た様々な財産の自負と活用
- 入会したいと思う魅力ある人間関係の発酵と事業展開
- 居住地の地域文化・教育の充実発展への寄与

<本会のメリットとは！>

(6回シリーズの第3回)
会員増強プロジェクト・チーム

教育(今日行く)と教養(今日用) ~目的をもって暮らそう~

少子高齢化時代、高齢者への揶揄なのか励ましなのか、新聞・テレビ等の報道記事の中にひととき「あなたは『今日行く(教育)所がありますか。』」などと流行語となったことがある。当時はムツとしたこともあったが、再任用も終わり家で過ごす時間が多くなると、恥ずかしながらあの言葉が身に刺さる。

時宜を得て友人からの誘いもあって本会に入会し、囲碁や散策会に参加させて頂き外出するきっかけとなっている。妻から「今日はどちらへ。今日は何の会ですか。」と問われると明確に、「行先と用件、夕食の有無」を答えることができる。ありがたい。生活に勇気と自信が湧いてきた。

(平成23年入会 E・A氏)

東京都退職校長会会員の皆様へ

昭和51年4月に東京都退職校長会の会員の皆様の福利厚生の一環として団体契約を頂戴しております。会員ご本人様はもとより、ご家族、ご親戚の方々もご利用いただけます。

事前相談
どんなに些細と思われることでも
お気軽に

ご葬儀
寝台自動車、火葬場
式場、供花・枕花の
お手配

**ご法事、
葬儀後の
お手続き**

家族葬から音楽葬など、あらゆるご葬儀を承っております。
年中無休・24時間体制、どのようなことでもご相談ください。

フリーダイヤル ☎ 0120-849544 をご利用ください。



経済産業大臣許可(特)第3066号
株式会社

東京都民互助会

東京都民互助会

検索

<http://www.tomin-gojo.co.jp>

〒167-0042 東京都杉並区西荻北5-1-8 TEL.03-3396-7231 FAX.03-3395-8874

令和3年 春の叙勲受章会員

栄えのご受章お祝い申し上げます。(敬称略)

瑞宝小綬章 (1名)	難波明治 (練馬)	君塚 齊 (千葉南部)
小久保正己 (埼玉県)	藤井 治 (練馬)	小崎 晋 (千葉中部)
瑞宝双光章 (11名)	古川邦正 (江戸川)	三神光磨 (千葉中部)
鹿海 治 (目黒)	藤井 清 (北多摩中)	齋藤二郎 (千葉西部)
田中幸伸 (練馬)	宮林 徹 (西多摩)	(福利厚生部長 守屋龍男)

高齢者叙勲受章会員

栄えのご受章お祝い申し上げます。(敬称略)

(令和3年1月28日以降 令和3年5月25日まで本部に届けがあった方々)

瑞宝双光章 (18名)	令和3年	中村公哉 (調布)	奥脇弘久 (神奈川県)
令和元年	山田英子 (豊島)	鶴巻 武 (北多摩西)	金井二三男 (神奈川県)
黒川和夫 (八王子)	青木愛子 (板橋)	福島敏郎 (西多摩)	藤原節子 (神奈川県)
令和2年	大山 泰 (八王子)	板井啓修 (千葉西)	松本三郎 (神奈川県)
蓮沼孝雄 (八王子)	酒井晴永 (八王子)	松田孝史 (千葉西)	
長谷川義次(八王子)	古川耕一 (日南)	沼田 浩 (埼玉県)	(福利厚生部長 守屋龍男)

新入会員の声

コロナに負けない

港支部 山村 登洋

今年度より東京都退職校長会でお世話になります。どうぞ、よろしく願います。

私は田無市で教職をスタートし、大田区、港区、渋谷区、荒川区、港区と五回の地域異動を経験させていただき、昨年度三月に退職いたしました。退職するまでに合わせて千人以上の先生、保護者、子供たち、そして地域の方々と一緒にすることができ、その皆様に支えていただきながら教職を全うできたことには感謝の一言しかありません。退職するまでの約二年間は、コロナ禍で様々な教育活動、学校行事が中止、規模縮小となり大変悔しい、辛い二年間を過ごしました。今年度はこの気持ちをお返しに、再任用校長として勤務しております。コロナに負けず、子供や保護者の笑顔を取り戻すために尽力していきます。

初心を忘るべからず

渋谷支部 長田 眞理子

子供の頃は病弱で、結婚や就職等夢だった私が、子育てしつつ定年まで教職を務められたことを幸せに思います。学校があったからこそ多くの出会いがあり、勉強の楽しさを知りました。

人生の中にいくつもの初心があると言われます。日本語学級・中学校講師に始まり、小学校に採用され学級担任を重ねた後、副校長や校長兼幼稚園長を経験しました。その時々夢中になり全力で頑張った仕事も、振り返れば未熟さに気付くばかり。現在、教育研究専門員として若手教員育成に関わり三年目です。子供たちの目が輝く授業づくりを目指し、共に課題解決する時間を大切に、新しいことに関心をもち、自分磨きを怠らないように努めています。管理職として十四年お世話になった渋谷区にご恩返しすべく、今後ともご指導いただけますようよろしくお願いいたします。

入会のご挨拶

西多摩支部 山本 豊彦

令和三年三月をもつて、三十七年間の教員生活に区切りをつけ校長職を退任いたしました。定年退職に際して、東京都退職校長会西多摩支部の御恩ある先輩校長先生よりお誘いを受け、入会させていただきました。東京都退職校長会の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

昭和五十九年に羽村町で教員生活のスタートを切り、その後、昭島市、福生市の計三地区六校で、多くの先生方や保護者、地域の皆様からご指導いただき、充実した教員生活を送ることができましたことに深く感謝申し上げます。

定年退職後は、福生市不登校特例校分教室で不登校生徒の指導に当たっています。不登校生徒を対象に課題配信やオンライン授業など、ICT機器を最大限に活用した授業実践を行い、試行錯誤の日々を送っています。今後とも引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ご挨拶

神奈川支部 安西 則雄

昭和五十二年四月、八王子六中でスタートした教員生活を平成二十六年三月、国立一中で定年退職、その後、八王子の教育センターに五年、私立高校の理科教師を一年、令和二年三月で勤めに終止符を打ちました。その間ご指導いただきました諸先輩をはじめ、たくさんの方々に支えていただきましたことに感謝しております。

教育との関わりが少なくなってきました。夏に数日、教員採用試験受験者の面接練習のお手伝いは続けてきましたが、それも辞め時かと思っております。生活が自宅中心となったことに加え、コロナ禍も加わり人の関わりが少なくなっていたところ、入会のお誘いを受けましたのはご縁と思い入会させていただくこととしました。よろしくお願いいたします。

保障が充実。
なのに、ムダがない
アフラックの医療保険。

ライフステージの変化に合わせて、
その時々で必要な保障を変えられるため、
ムダなく最適な保障を備えていただけます。



No.1 がん保険
医療保険
保有契約件数
令和元年版 インシュアランス生命保険統計号
約4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入
(詳細はホームページをご確認ください)



〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)

三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社

☎ 0120-357-212 FAX 03-3233-6754

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-1

○商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。

Affac

アフラック
東京第一法人営業部
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビル19階
Tel.03-3344-1446

AFツール-2020-0347-2101001 10月22日

(令和3年5月25日現在)

物故者



謹んでご逝去を悼み
ご冥福をお祈り申し上げます

Table with columns for Name, Date of Birth, Branch Name, School Type, Age, and Name Plate Page. Includes names like 滝澤 順, 岸野 一雄, 千葉 和子, etc.

(福利厚生部長 守屋 龍男)

応募コーナー

俳句

初夏三題
籠り居に庭眩しけり新茶汲む
草々の色濃くなりて風薫る
遺水に蜥蜴の走る鉢の蔭

短歌

世の中はコロナウイルス目に見えず
日々の暮らしに辛さ募らせ
師友ありて生きる智恵を授かって
日々決心 日々新たに
明日に悔いを残さぬように
千葉南部支部 大久保明夫

打ち叩く驟雨激しく雨の音
傘に運びて子ら帰り行く
百足虫にも長靴はかせ雨溜り
子らと一緒にねかせてみたい
足からめ両の手つかいのほり棒
尺虫のよう子ら登りゆく
中野支部 田中弘志

※コロナ禍、事務所閉鎖、と応募に込えられず休載しておりました。しかし会員の作品への要望も強く、今回「依頼原稿」で試みました。絵や写真も考えております。御理解・ご協力の程を。

編集後記

私達の会報に「コロナ」が登場したのは、多田会長の巻頭言の文中「新型コロナウイルス」第208号令和2年4月6日の発行でした。

今回は第211号令和3年7月16日発行です。陸上競技で言えば1周を過ぎ、2週目に入っています。陸上なら長距離であってもゴールが決まり、「あと何周」と意識してゴールに向かえます。明確なゴール不明の「コロナ」の辛さがここにあります。

これまでの日常が困難になった現在。ポストコロナの社会はどうなるのでしょうか。小学校の運動会は、その学年の保護者のみ参観可にしたり、参観日を児童と保護者に分けて二日間です。施したり工夫されているようです。

ポストコロナの学校、本部、各支部。発想の転換、改革への工夫。私達の日常も、否応なく変わらざるを得なくなっています。